

## 有効な症状

- ・乾癬でお困りの方
- ・今までの治療法（塗り薬や紫外線を用いた治療や飲み薬）で十分な効果が得られなかった方
- ・皮膚の症状が全身の10%（手のひら約10個分）以上にある方
- ・治りにくい皮膚の症状、関節の症状や膿疱がみられる方
- ・16歳以上の方

## 治療の説明

スキリージは生物学的製剤のひとつで、主に尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症の治療に用いられ、IL-23 という炎症性サイトカインの働きを抑えるための皮下注射薬です。乾癬では、免疫作用として外敵から体を守ってくれるはずのサイトカインが過剰に働くことでリンパ球が炎症を引き起こし乾癬症状があらわれます。スキリージは、このサイトカインの働きを抑えることで、炎症を引き出すさまざまな物質を生み出さないようにすることで、炎症が起きず、乾癬症状が和らぐこととなります。

## 治療の流れ

初回に投与した後は、4週間後に投与、それ以降は12週間の間隔で投与を続けていきます。

※患者さまによって1回の注射の本数（2本または1本）は異なる場合があります。

通常、投与開始から16週以内に効果が得られますが、16週投与しても効果がない場合は、治療を続けるかどうか再検討します。なお、スキリージは免疫の働きを弱める作用があるため、スキリージの使用中は感染症にかかりやすくなります。日常生活では感染防御を最大限注意していただきます。

### 【投与方法について】

スキリージは皮下注射薬で、お腹、太もも、腕、お尻のいずれかの乾癬が発症していない場所に打って投与します。自己注射は認められておらず、院内にて医師または看護師のスタッフが投与いたします。

## 料金 (治療の目安)

スキリージは高額なお薬であり、患者さまの経済的な負担を軽減するため、高額療養費制度やさまざまな医療費の医療費の助成制度があります。患者さまの収入にもよりますが、限られた費用負担で継続が可能になるケースがあります。1年間で支払った医療費の総額により還付金を受け取れる医療費控除や、1ヵ月の間に医療機関の窓口で支払った額が、一定の金額を超えた場合に、金額が払い戻される高額療養費制度を使うことをご検討ください。なお、別途、検査費や治療費、その他の薬剤費、ほかの病気のための治療費や薬剤費などがかかります。

## 注意事項について

下記のサイトもご参照ください。

**スキリージを使用される患者さんへ**

～アッヴィ合同会社の患者さま向けのページ～

<https://skyrizi.jp/>